

科目区分	専門基礎分野	授業科目	栄養学
講師名	山本たか子・ 村田明子	実務経験の有無	有 有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	1年次 後期
講義の概要 *講師からの メッセージ	管理栄養士の立場から看護における栄養学の意義や「食」自体の楽しさをお伝えしたいと思います。「患者さまの食事について」を学ぶだけでなく自身の食生活の向上にも役立てて欲しいと思います(山本)		
<p>目的： 人間にとって必要な栄養素や適切な栄養摂取の意義を知り、健康状態に関わらず、全ての人に栄養学が重要であることに気づき、食事療法の基礎を理解する。</p> <p>目標： 1) 栄養素の種類や機能、摂取を理解して、日常や療養中の食生活の維持・向上・改善・治癒に活用できるようにする。 2) 食事を通して心身豊かな生活の形成に寄与することを理解する。 3) 自身の食生活の見直しや、向上に繋がる項目の気づきと実践に努める。</p>			
回	時間	講義内容	
1 山本	2	人間栄養学と看護	オリエンテーション 保健医療における栄養学
2 山本	2	栄養素の種類と働き	糖質、脂質、タンパク質、ビタミン、ミネラル、食物繊維、水
3 山本	2	食物の消化と栄養素の吸収代謝	食物の消化、栄養素の吸収、血漿成分と栄養素、栄養素の代謝、吸収・代謝産物の排泄
4 山本	2	エネルギー代謝	食品・体内のエネルギー、エネルギー代謝の測定、エネルギー消費について
5 山本	2	食事と食品	食事とその変遷、食事摂取基準、食品群とその分類、食品に含まれる栄養素
6 山本	2	栄養ケアマネジメント 栄養状態の評価・判定	チームアプローチとケアマネジメント、スクリーニング、アセスメント、ケア計画～実施とその評価 他
7 山本	2	ライフステージと栄養健康づくりと食生活	乳児期・幼児期・学童期・思春期・青年期・成人期における栄養。妊娠期・授乳期における栄養。更年期・高齢期における栄養。生活習慣病の予防

8 村田	2	チーム医療、栄養補給	チームで取り組む栄養管理、栄養補給、 病院食
9 村田	2	経腸栄養	経腸栄養製品(種類)・静脈栄養剤
10 村田	2	食事療法 1	疾患・症状別食事療法 1
11 村田	2	食事療法 2	疾患・症状別食事療法 2
12 村田	2	栄養管理・がんの食事療法	場面別の栄養管理・がんの食事療法
13 村田	2	生活習慣病	健康づくりと食生活・生活習慣病
14 村田	2	食生活・食の安全	食生活の改善への施策・食の安全と表示
15	2	単位認定試験	筆記試験
講義方法		講義	
評価方法		<ul style="list-style-type: none"> ・筆記試験 80%・課題レポートの提出状況と内容の評価 10% ・グループ内での課題取り組みと発表状況の評価 10% (山本担当分) <ul style="list-style-type: none"> ・筆記試験 100% (村田担当分) 	
テキスト		医学書院：系統看護学講座 「栄養学」人体の構造と機能 3	
備考		私語等、慎むこと。レポートは時間内で提出できるようにすること。	